

佐賀県感染症発生動向調査速報

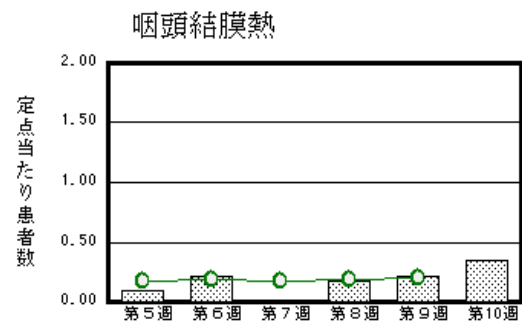
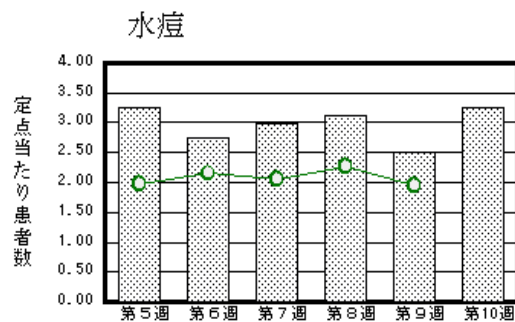
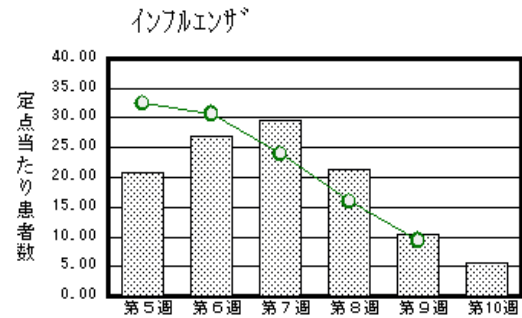
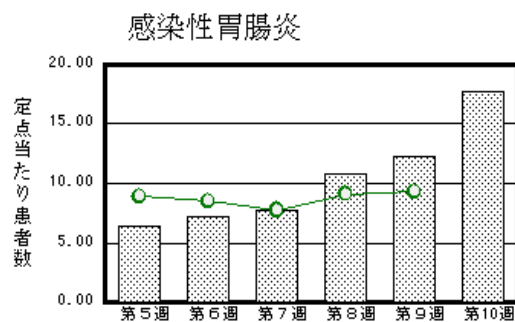
平成16年第10週 平成16年3月1日(月)～平成16年3月7日(日)

<http://www.kansen.pref.saga.jp>

佐賀県感染症情報センター

注目疾患の動向

- 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎(409名) インフルエンザ(215名) 水痘(75名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(34名) 流行性耳下腺炎(27名)
- 【感染性胃腸炎】患者報告数が増加しました(281名 409名)。引き続き注意が必要です。予防等詳しくは佐賀県感染症情報センターのホームページをご覧ください。
<http://www.kansen.pref.saga.jp/kakotopics/kakotopics/kannsennseihp/tem.html>
 また、3月1日に病原体定点で採取された2検体のうち1検体からロタウイルスが検出されました。
- 【インフルエンザ】患者報告数が減少しました(410名 215名)が、唐津保健所管内で注意報レベルを超えています。手洗いやうがいを中心に心がけ感染予防に努めましょう。
<http://www.kansen.pref.saga.jp/kakotopics/kakotopics/influiipan/tem.html>
 また、2月27日～3月5日に病原体定点で採取された5検体のうち2検体からインフルエンザウイルスA香港型、2検体からインフルエンザウイルスB型が検出されました。
- 【咽頭結膜熱】過去5年間に比較して患者報告数が多くなっています。特に、唐津保健所管内で前週に引き続き多く報告されています。予防等詳しくは佐賀県感染症情報センターのホームページをご覧ください。
<http://www.kansen.pref.saga.jp/kakotopics/kakotopics/intouketumaku/tem.html>
- 【高病原性鳥インフルエンザ】佐賀県のホームページをご覧ください。
http://www.pref.saga.jp/nourin/chikusan/tori_inf/tori_inf.htm



棒グラフは佐賀県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては佐賀県感染症情報センターのホームページをご覧ください。<http://www.kansen.pref.saga.jp>

全国版感染症週報 (DWR) 2004年第8週号 (2月16日～2月22日) 要点

・ 発生動向総覧	<第8週> A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は、過去10年間で最高の値となっている / その他最新動向
・ 注目すべき感染症	<インフルエンザ> 第8週の定点当たり報告数は15.9であり、第5～6週にかけて最も報告数が増加した後、第7週からは減少している
・ 病原体情報	患者から分離・検出された病原体報告 - インフルエンザウイルス2003/04シーズン / 冬季の感染性胃腸炎関連ウイルス2003/04シーズン
・ 速報	インフルエンザ脳症と診断された患児から分離されたAH3型インフルエンザウイルス、および患児の治療について - 大阪
・ 海外感染症情報	インドネシアでのデング熱の流行 / バングラデシュでのニパ様ウイルス流行 - 更新 / リビアでの黄熱流行
・ 感染症の話	<性器クラミジア感染症> 本疾患はわが国で最も多い性感染症であり、若年層の女性に多い

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。<http://www.idsc.nih.go.jp>

全数届出の感染症 (佐賀県)

今週の届出はありませんでした。

佐賀県感染症発生動向調査

定点報告 五類感染症 (週報分)

平成16年第10週 平成16年3月1日(月)~平成16年3月7日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	佐賀中部 保健所	鳥栖 保健所	唐津 保健所	伊万里 保健所	杵藤 保健所	計	前週	全国 (第9週)
インフルエンザ (39)	インフルエンザ (高病原性鳥イン フルエンザを除く)	42 3.23	35 7.00	70 10.00	35 7.00	33 3.67	215 5.51	410 10.51	44025 9.36
小児科 (23)	RSウイルス 感染症								157
	咽頭結膜熱	1 0.13	1 0.33	4 1.00	2 0.67		8 0.35	5 0.22	603 0.20
	A群溶血性レン サ球菌咽頭炎	15 1.88	6 2.00	8 2.00		5 1.00	34 1.48	30 1.30	6003 1.97
	感染性胃腸炎	132 16.50	78 26.00	74 18.50	38 12.67	87 17.40	409 17.78	281 12.22	28230 9.28
	水痘	21 2.63	18 6.00	3 0.75	18 6.00	15 3.00	75 3.26	58 2.52	5904 1.94
	手足口病		3 1.00				3 0.13		188 0.06
	伝染性紅斑	1 0.13					1 0.04		871 0.29
	突発性発しん	2 0.25	3 1.00	6 1.50	3 1.00	1 0.20	15 0.65	24 1.04	1997 0.66
	百日咳								26 0.01
	風しん								93 0.03
	ヘルパンギーナ							1 0.04	96 0.03
	麻しん(成人 麻しんを除く)								33 0.01
	流行性耳下腺炎	2 0.25	1 0.33	19 4.75		5 1.00	27 1.17	20 0.87	1739 0.57
眼科 (4)	急性出血性結膜炎							1 0.25	12 0.02
	流行性角結膜炎					1 1.00	1 0.25		564 0.89
基幹 (6)	細菌性髄膜炎								4 0.01
	無菌性髄膜炎								8 0.02
	マイコプラズマ肺炎		1 1.00				1 0.17	1 0.17	96 0.20
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)								5 0.01
	成人麻しん								2 0.00

インフルエンザは、小児科定点 + 内科定点。

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。全国の集計は8週分(患者報告数)である。

佐賀県感染症発生動向調査 (定点報告 :五類感染症)

平成16年第10週 平成16年3月1日(月)~平成16年3月7日(日)

インフルエンザ 定点	インフル エンザ (高病原 性鳥イン フルエン ザを除く)	小児科 定点	RSウ イルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルバ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプ ラズマ肺 炎	クラミジア 肺炎(オ ウム病を 除く)	成人麻し ん
6ヶ月未満	2	6ヶ月未満				5				2						6ヶ月未満							
12ヶ月未満	2	12ヶ月未満				37	4			11						12ヶ月未満							
1歳	20	1歳		1		101	18			2						1歳					1		
2歳	17	2歳			3	53	18								1	2歳							
3歳	17	3歳			4	32	8	1							5	3歳							
4歳	23	4歳		4	10	39	13								11	4歳							
5歳	16	5歳		2	7	23	6	1							6	5歳							
6歳	12	6歳			4	26	7	1							2	6歳							
7歳	14	7歳			3	22	1									7歳							
8歳	12	8歳			3	10			1						1	8歳							
9歳	17	9歳		1		17										9歳							
10歳~14歳	24	10歳~14歳				27									1	10歳~14歳							
15歳~19歳	6	15歳~19歳				7										15歳~19歳							
20歳~29歳	9	20歳以上				10										20歳~29歳							
30歳~39歳	7															30歳~39歳							
40歳~49歳	5															40歳~49歳		1					
50歳~59歳	6															50歳~59歳							
60歳~69歳	3															60歳~69歳							
70歳~79歳	3															70歳以上							
80歳以上																							
合計	215	合計		8	34	409	75	3	1	15					27	合計		1			1		
前期計	410	前期計		5	30	281	58			24			1		20	前期計	1				1		
当期間/前	0.52	当期間/前	***	1.6	1.13	1.46	1.29	***	***	0.63	***	***	***	***	1.35	当期間/前		***	***	***	1	***	***
増減数	-195	増減数		3	4	128	17	3	1	-9			-1		7	増減数	-1	1					

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき

